

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
スポーツ医科学		選択	1	3	後期 (前半)
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
山本 泰宏	C302	yasuhiro_yamamoto		水曜日 2 限、 木曜日 4・5 限	
授業の目的・概要	スポーツ医科学に関する論文を読みながら、論文の読み方と科学的思考力を養います。遠隔教育 (同時双方向型授業) については、教材等を使用し、フィードバックおよび意見交換を行うことにより、スポーツ医学に関する理解を深める。				
学習上の助言	知識の獲得ではなく、考え方を学ぶことを目的とします。				
教科書	指定しない。毎回資料を配布する。				
参考書	指定しない。				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	課題達成に向けて理論的思考ができる。			HSU(2)(4)(5)	
②	科学とは何か説明できる。			HSU(2)(4)(5)	
③					
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	事前事後学習内容・必要時間 (時間)		
1	「科学とは」理解する。 フィードバック・意見交換：授業時間内に実施	講義 (同時双方向型授業)	講義内容の復習し、科学とは何か説明できるようにする。(復習)		2
2	科学論文の読み方 1 「論文を読めない理由は？」 フィードバック・意見交換：授業時間内に実施	講義 (同時双方向型授業)	講義内容の復習をし、論文が分かりにくい原因を整理する。(復習)		4
3	科学論文の読み方 2 「よい論文、悪い論文とは？」 フィードバック・意見交換：授業時間内に実施	講義 (同時双方向型授業)	講義内容の復習をし、論文に求められている決まりを整理する。(復習)		4
4	科学論文の読み方 3 「正しいとはどういうことか？」 フィードバック・意見交換：授業時間内に実施	講義 (同時双方向型授業)	講義内容の復習をし、正しさの根拠を理解する。(復習)		4
5	科学論文の読み方 4 「科学的思考が使えているか？」 フィードバック・意見交換：授業時間内に実施	講義 (同時双方向型授業)	講義内容の復習をし、帰納法と演繹法について確認する。(復習)		4
6	スポーツ医科学に関する論文を読んで、第 1 回から第 5 回までに学習した内容を確認する。 フィードバック・意見交換：授業時間内に実施	講義 (同時双方向型授業)	1～5 回の講義内容を確認して、何を注意しながら論文を読むか予習する。(予・復習)		4
7	スポーツ医科学に関する論文を読んで、第 1 回から第 6 回までに学習した内容を確認する。 フィードバック・意見交換：授業時間内に実施	講義 (同時双方向型授業)	第 6 回の講義を振り返り、何を注意しながら論文を読むか予習する。(予・復習)		4
8	まとめとレポート作成 フィードバック・意見交換：授業時間内に実施 フィードバック・意見交換：授業時間内に実施	講義 (同時双方向型授業)	理論的思考と科学について第 1 回から第 7 回までの講義内容を整理してレポートにまとめる。		2
試	レポート				

【2020 年度/専門科目領域/専門科目群/理学療法学科】

達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	100	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	0	0	0	0	0	0
	思考・推論・創造する力	0	20	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	60	0	0	0	60
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	20	0	0	0	20
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①	✓					
	②	✓					
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	科学論文を読むときのポイントをレポートにまとめる。具体的な評価基準は講義の中で説明する。				レポートを返却する。
	②	✓					
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>担当教員：◎山本 泰宏</p> <p>教員の実務経験：日本スポーツ協会後任スポーツドクター。WB リーグバスケットボールチーム、大学テニス部、高校新体操部などのサポート経験。</p> <p>実践的授業の内容：教員の体験をまじえた講義を行う。</p> <p>同時双方向型授業：teams を使用し実施するため、自宅のネット環境に注意すること。同時双方向型授業におけるフィードバック、意見交換の機会を基本的に各授業時間内に実施する。</p> <p>今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によってシラバスが変更される場合がある。</p>							